

（話題1）令和2年度予算編成について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

今日は、蝦名市長にお越しいただいてお話しいただきます。それでは、市長、どのようなお話でしょうか？

【回答：市長】

令和2年度の予算編成について、お伝えいたします。

【予算編成とは】

予算編成とは、来年度に釧路市がどのような事業に取り組むかを定めるもので、令和2年度の予算編成については、例年よりも早い、7月から庁内での調整を始め、その後、「政策予算ヒアリング」ということで、私も含め、まちの課題といった懸案事項に関するものや新しい取り組みなどについて議論を進めてきており、現在は、それらを予算の形にする作業に取り組んでいるところです。

【釧路市の財政状況と財政運営】

釧路市の予算は全体で約950億円です。この中で主な財源は市税と国からの地方交付税があり、市税が約200億円で、地方交付税は約240億円と地方交付税の方が多くなっています。

地方交付税は全国の平均的な支出額に人口や面積等の地域ごとに異なる要素を反映して支出額が決まっており、例えば人口が減少すると交付税が減少することとなります。

このような状況の中、市民の皆様から預かった財源である市税を、今後も安定した財政運営を実現させるために、有効に活用できることが大事なこととなります。

そのためには、いかに人口減少に歯止めをかけ、経済を活性化し、雇用を生み出す、市税を増やす取り組みをするとともに、行政サービスの重点化や、効率化等にも取り組むことが必要です。

財政運営では、安心して次の世代に引き継げるまちにするために、市税を増やす取り組みへの投資や歳入に見合った歳出規模の実現をしっかりと考えていきたいと思っております。

【まちづくり基本構想の推進】

また、令和2年度の予算編成においては、

- ・ 地元企業の振興と地域経済を担う人材の確保
- ・ 地域資源を活かした世界一級の観光地域づくり
- ・ 学力向上と幅広い連携による子どもたちの可能性の拡大

- ・コンパクト・プラス・ネットワークを基本とする持続可能なまちづくり
- ・「強靱化」「防災」の考え方を取り入れた地域社会の構築

という 5 つの政策テーマに沿った施策に重点的に取り組むこととし、釧路市まちづくり基本構想に掲げる目指すべきまちづくりの実現へ向け、まちの活力を高める経済活性化、そして人材育成と都市機能向上を合わせて推進する予算としたいと考えております。

### 【人口減少に対応したまちづくりの推進】

ここ数年、課題として必ずあげられるものの一つが、人口減少問題です。20 歳前後の多くの若者が、進学や就職に伴い、大都市などに転出しているのが大きな原因となっており、道内の他都市でも同様の傾向はみられるものの、他都市では若い世代の転出後、29 歳までにふるさとに戻るなど、人口が回復しているのに対し、釧路市では、その傾向が見られず、人口減少がより進行する状況となっております。

この人口減少に地域が一体となって立ち向かうために策定した「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は今年で策定から 5 年となり計画期間が終了となります。

しかしながら、人口減少へ歯止めがかかる状況には至っておらず、引き続き、次の親となる、若い世代がこの街で安心して暮らすことができるよう、さまざまな取り組みを進めていく必要があることから、現在、第 2 期総合戦略の策定に取り組んでいるところです。

引き続き、総合戦略に基づく施策をしっかりと進めてまいりたいと考えています。

### 【まとめ】

今年度に引き続き、西消防署・第 9 分団庁舎の建設や、阿寒湖温泉地区の義務教育学校の整備など、市民の皆さんの安全を守り、生活に直結する事業も着実に進めながら、水産や酪農、製造業、観光など、産業の振興、経済活性化を図る中で、釧路の魅力や価値をさらに高めて、ひがし北海道の拠点都市として更なる飛躍を目指してまいるところであります。

厳しい財政状況下にあっても、夢と希望あふれるみらいを次の世代へと引き継ぐことができるような予算にしたいと考えております。

## （話題2）第92回 日本学生氷上競技選手権大会について

### 【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

続きまして、皆さんにお知らせしたいことはございますか？

### 【回答：市長】

「第92回日本学生氷上競技選手権大会」通称インカレについてお話します。全国の各地区の大学が一堂に会し、大学日本一を競う、氷上競技の総合選手権大会である本大会は、釧路市では、5年ぶり6回目の開催となります。

アイスホッケー・スピード・フィギュアの3競技が行われ、アイスホッケーは12月24日(火曜日)から29日(日曜日)まで、スピード・フィギュアは年明け1月4日(土曜日)から7日(火曜日)までの日程で行われ、大会への参加者は選手、監督合わせ約1,400名の規模が見込まれております。

各競技には、釧路市出身の選手も多数出場する他、今回は、アイスホッケー競技に釧路公立大学の女子アイスホッケー部や釧路公立大学・北海道教育大学釧路校の男子合同チームも初出場いたします。

各競技の観戦料は、基本的に無料ですが、アイスホッケー競技の一部試合は有料であり、観戦チケットが必要です。

有料となる試合は、12月27日(金曜日)の準々決勝4試合、28日(土曜日)の準決勝2試合、29日(日曜日)の3位決定戦および決勝戦であり、3日間とも会場は日本製紙アイスアリーナです。ただし、中学生以下の観戦はすべて無料となっております。

前売券は今月29日(金曜日)より柳町スピードスケート場・日本製紙アイスアリーナ・春採アイスアリーナの各施設にて1枚800円で販売されます。

いよいよ来月に迫った大会の開催に向け、全国各地から集まる選手、関係者の方々を温かく迎え、万全の体制で競技に臨めるよう準備をすすめておりますので、是非、多くの市民の皆さんに、会場から熱い声援を送っていただきたいと思いますと考えております。

なお、インカレに関する情報については、市のFacebook等を利用し随時更新しておりますので、ご覧ください。

**【問合せ先】**第92回日本学生氷上競技選手権大会釧路市実行委員会事務局（釧路市柳町スピードスケート場内） TEL：0154-32-1115 FAX：0154-32-1116

### (話題3) 冬のUIJターン就職個別相談会の開催について

#### 【質問：エフェムくしろ パーソナリティー】

続きまして、皆さんにお知らせしたいことはございますか？

#### 【回答：市長】

先ほどお話しした若者の雇用対策であるUIJターン促進事業の一環として、来年1月3日(金曜日)に、「北海道 中小企業家同友会 くしろ事務所」において、「冬のUIJターン 就職個別相談会」を開催いたします。その文字どおり、「Uターン」は釧路から大都市に出て行って、また戻って来ること。「Iターン・Jターン」は、釧路出身ではないけれど、大都市から釧路に来られる方のことです。お正月に釧路に帰って来られた折に、釧路市内での就職について相談できる機会がありますので、ぜひ、親御さんからお子さんに「釧路に帰って、釧路で働かないか」と提案していただきたいと思います。

市と「北海道 中小企業家同友会 くしろ支部」との連携で実施される冬のUIJターン 就職個別相談会は、相談者の希望職種や就労条件などを伺いながら、相談員のサポートを受けて「就職希望情報シート」を作成し、これにより、市内約400社の情報とのマッチングを行います。

今年夏の就職個別相談会では、7名の方にご参加いただきました。現時点で、1名の方の市内就職が決定しており、3名の方が企業からお問合せをいただいている状況です。

また、来年1月12日(日曜日)に開催される、「くしろ20歳のつどい」の釧路会場においても、釧路での就職に役立つ企業情報の提供や、新成人にむけて地元企業紹介ブースを設置いたします。

成人式冒頭では、くしろで働くことの魅力を市外の方に伝えることを目的に、釧路青年会議所が実施した「くしろぐらし動画コンテスト」の優秀作品も上映します。

成人式に帰って来られるという方に、こちらもぜひお伝えいただければと思っております。

市といたしましては、これからの人口減少時代においても、ふるさとに戻って就職したいという希望がかなえられるよう、UIJターンの取り組みを一層進めてまいりたいと考えております。

#### 【エフェムくしろ パーソナリティー】

ありがとうございます。ただいまご紹介のありました「冬のUIJターン就職個別相談会」は、来年1月3日(金)に実施されます。参加無料で、事前申し込みが必要となっております。申込先は、一般社団法人 北海道中小企業家同友会 くしろ支部 で、電話番号は、0154-31-0923 です。また、1月3日は都合が悪く参加できないという方は、電話相談や個別対応等も行うことができますので、まずはお気軽にご連絡ください。

【問合せ先】商業労政課 TEL：0154-31-4548

## 今後のイベントについて

### 【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

今後、どのようなイベントが予定されていますか？

### (第48回くしろ物産まつり)イベント①

#### 【回答：市長】

12月13日(金曜日)から15日(日曜日)まで、釧路市観光国際交流センター1階大ホールにおいて「第48回くしろ物産まつり」が開催されます。くしろ物産まつりは、改めて、市民の皆さんへ地元産品の良さを知っていただくことを目的として、釧路市物産協会が毎年開催しております。スケジュールは、13日(金曜日)は、午前10時から午後4時まで、14日(土曜日)は、午前9時から午後4時まで、15日(日曜日)は、午前9時から午後3時までとなっております。

今年は16社の出店があり、期間中、阿寒湖温泉宿泊ペア券や現金つかみ取りが当たる抽選会、姉妹都市の秋田県湯沢市による特産品販売コーナーなどのイベントも用意されております。

この他にも、会場ではザンギや釧路ラーメンなどの釧路らしいグルメも出店しておりますので、皆様のご来場をお待ちしております。

また、同日程で、和商市場において「どんと市」が開催され、最高3万円の和商券が当たる抽選会などが行われますので、こちらにも、足を運んでいただき、ご家庭の食卓に、また、お正月料理や年末年始の贈答品としてご利用いただきたいと思います。

【問合先】釧路市物産協会 tel：0154-31-2011

和商市場 tel：0154-22-3226